



おかげさまで1周年!

皆さま、1年間応援本当にありがとうございました。

皆さまのご協力・ご支援のもと、無事に1周年を迎えることができました。

1周年パーティーでは、子供たちはこれまで練習してきたスピーチとダンスを披露。同時に成績優秀者への表彰も行いました。

代表より子供たちへ、「夢」を持つことの大切さについて話がありました。

また、スタッフのロナより「20年後も、こうやってお祝いしたい」とスピーチがありました。20年後、この子供たちが夢をかなえ、周囲に夢を与えることができる「HERO」になれるよう、スタッフ一同、子供たちの夢を支えていきたいと思います。



活動写真1 集合写真/2 子供たちのダンス

2014年4月9日



Recognition Day

奨学生26名中、7名が成績優秀者としてメダルと賞状を受け取りました。そして、その中の4名がなんと『学年トップ』になりました!5,000人以上いる小学校での各学年トップなので、どれだけ凄いかをご理解して頂けると幸いです。

2014年4月3日



サマースクールを開始

夏休みが始まりました!。ヒーローズハウスでは週3回の特別授業を行うサマースクールを開始します。保護者会議の結果、子供たちには交通費と食事を提供することに決定いたしました。

2014年4月8日



DAREDEMO FARM!

校長先生のご協力のもと、小学校の中に菜園『DAREDEMO FARM』を作り始めました。【サツマイモ&南瓜を栽培→収穫→調理(貧困層)→販売(貧困層)→貧困層の収入源&菜園の経費】このサイクルを作り上げていきます。

2014年4月12日

今月の活動紹介

今月の奨学生

～毎月1人ずつ奨学生を紹介していきます～

ヒーローズハウスのまわりには日本のような高級住宅が立ち並んでいます。一見、みんな裕福なのでは?と思うかもしれませんが、そうではありません。高級住宅街を少し外れたところには、まったく違う生活がありました。まわりが高級住宅なのに、家の敷地内には大きな鉄塔があり、とても危険であったり、トイレが自分の家にはなく、周りの家と共通に使っていたり、家は畳4畳くらいの小さな家でした。



アルテッサ

はじめに訪問したアルテッサという少女について紹介したいと思います。彼女の家も同じく、高級住宅から少し外れた場所にありました。アルテッサは、はじめすぐは少しがっかりして心を開いてくれませんでした。話していくうちに心を開いてくれてとてもうれしかったです。彼女の将来の夢は医者になることです。日本語もヒーローズハウスで学んでいるため、日本語で答えてくれました。好きな科目は理科、英語、数学!!! 毎日学校が終わった後、勉強を頑張っているのがとても伝わってきました。まだ8歳ですが、ちゃんと夢を持っています。すてきなことだと思います。勉強熱心なアルテッサですが、絵をかくのがとても上手です。どの国の女の子も同じだなあと感じました。どの国の子供たちも遊ぶのが大好き、お絵かきが大好き!!! 勉強をもっとがんばってすてきな医者さんになってほしいと心から思いました。



<記事> 鈴木優子

インターン紹介

～3月から1か月間、原田梨衣さんがインターンとして活躍してくれました。～

昨年9月に、セブに語学留学をした際、DAREDEMO HERO のスタディーツアーに参加したのがきっかけです。沢山のボランティア団体があるにもかかわらず貧困問題は解決しないままなのか。ここへ来て疑問が解けました。語学学校を退学し、帰国までの一週間ヒーローズハウスに滞在し活動しました。帰国後何か恩返しをしたいと思いつき、今回インターンスタッフとして採用していただきました。「何でも好きなように動いたらいい」と言っていただき、FBの更新、ご訪問者様の対応、日本語クラスの授業、資料作成をしました。帰国まで残り2週間、このまま活動を終わりたいのかと疑問をもち始めた時に、DAREDEMO FARMを任せられました。DAREDEMO FARMプロジェクトとは【校内で野菜を栽培→調理・販売（貧困層）→子供たちに安くお昼ご飯を提供・貧困層の収入源】のサイクルを作り上げるための校内菜園です。自分たちが貧困層であるにも関わらず自主的に手伝ってくれた子供達とその母親達に「利他精神」を学びました。 <記事> 原田梨衣



奨学生6人が高校生に!

DAREDEMO HERO 奨学生の6人が、タランバン小学校を卒業し、公立高校に進学します。そして、私たちは高校入学後も支援を継続することに決めました。しかし、高校入学には、制服や教材費など、まとまった資金が必要になります。子供たちがそれぞれの夢を叶えるために、早急に**6人の里親を募集**しています。里親様には、子供たちの書いたお礼のお手紙と、子供たちの成績、成長記録を定期的に、送らせていただきます。

詳しくは、下記連絡先までお問い合わせください。



お知らせ

DAREDEMO HERO オリジナルグッズ完成

缶バッジ・・・100ペソ

ステッカー・・・50ペソ

売り上げは、活動資金に使わせていただきます。ご訪問の際は、ぜひお声掛けください。



詳しくはお問い合わせください。

お願い

クラウドファンディング REDY FOR 掲載中

台風30号被災中心地、レイテ島の学校を再建するため、クラウドファンディングを行っております。ご協力をお願いします。

<https://readyfor.jp/projects/daredemohero>



会員募集中!

会員様には、毎月会報を送らせていただきます。

会員種別	年会費
サポート会員	無料
一般会員	1口以上(年会費) 10,000円～
里親会員	3口以上(年会費) 30,000円～
パートナー企業	5口以上(年会費) 50,000円～

編集後記

初めまして、ボランティアスタッフの JUNKO です。DAREDEMO HERO とはこの年末年始に初めて出会い、あれよあれよと、3月には公務員を辞め、4月5日からボランティアスタッフとしてセブに移住し、こちらでお手伝いをさせていただくことになりました。周囲の反対はありましたら、今は子供たちに囲まれて、毎日楽しい時間を過ごしています。自分の選択は、間違っていなかったと実感する毎日です。まだまだフィリピンの現状や、自分にできることが

何なのか分かりませんが、日々勉強で頑張っていきたいと思えます。今後、よりたくさんの方々に、フィリピンのこと、DAREDEMO HERO のことを知ってもらいたいと思い、この会報を毎月発行することに決めました。皆様がご関心のあること、知りたいことなどございましたら、どしどしご連絡ください。皆様のご意見をもとに、この会報を作っていくと考えております。

まだまだ不慣れな点があり、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、精一杯頑張りますので、今後ともよろしく申し上げます。JUNKO

DAREDEMO HERO(誰でもヒーロー)

2014年4月 1号

発行: DAREDEMO HERO 事務局

発行者: 山中 博

住所: 800 HIGH WAY 77 TALAMBAN

CEBU CITY PHILIPPINES

TEL: 0917-628-6689(フィリピン)

090-3287-8388(日本)

E-mail: info@daredemohero.com

URL: <http://www.facebook.com/DareDemoHero2013>

<http://daredemohero.com/>